

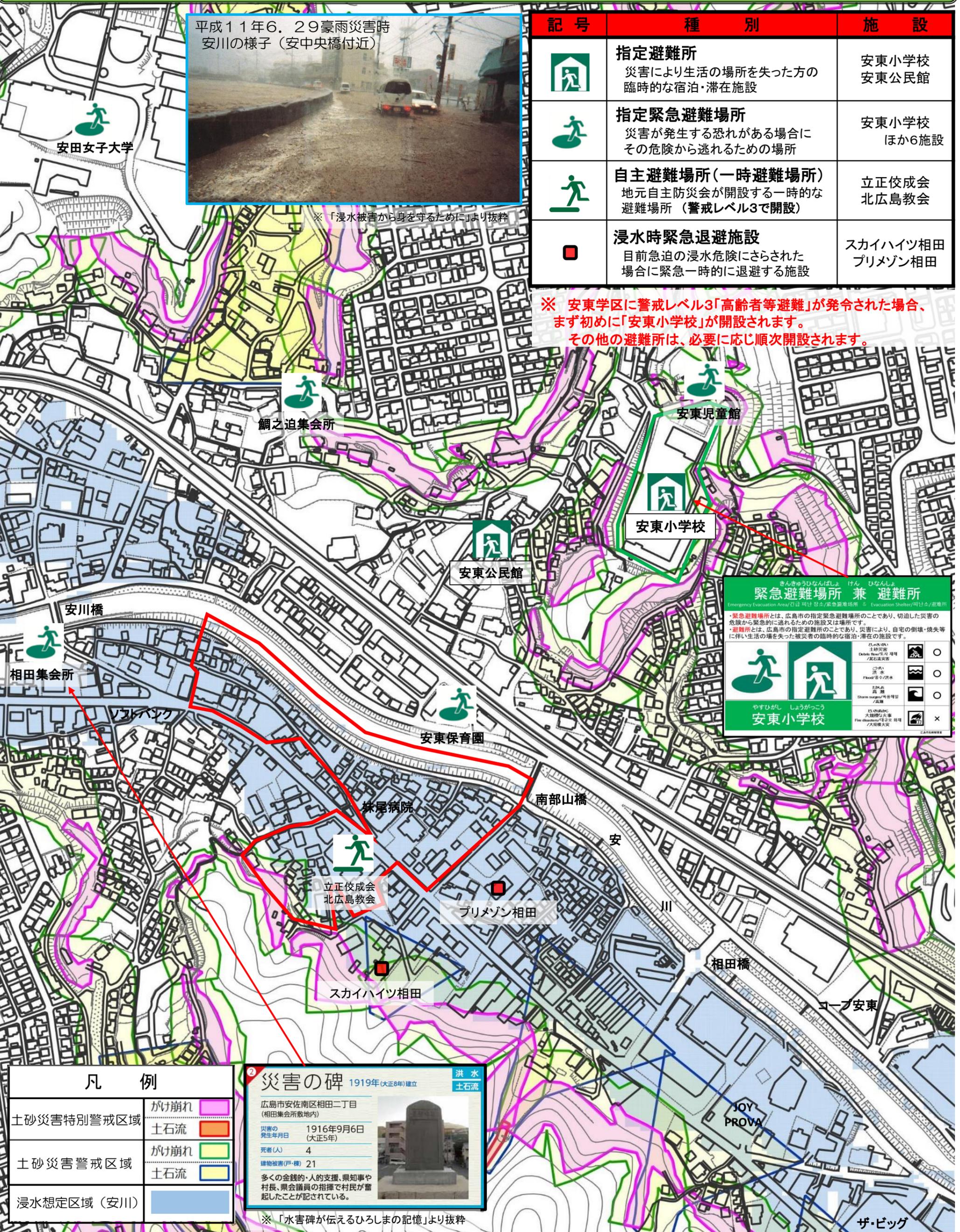
平成11年6.29豪雨災害時
安川の様子（安中央橋付近）



※「浸水被害から身を守るために」より抜粋

記号	種別	施設
	指定避難所 災害により生活の場所を失った方の 臨時的な宿泊・滞在施設	安東小学校 安東公民館
	指定緊急避難場所 災害が発生する恐れがある場合に その危険から逃れるための場所	安東小学校 ほか6施設
	自主避難場所（一時避難場所） 地元自主防災会が開設する一時的な 避難場所（警戒レベル3で開設）	立正佼成会 北広島教会
	浸水時緊急退避施設 目前急迫の浸水危険にさらされた 場合に緊急一時的に退避する施設	スカイハイツ相田 プリメゾン相田

※ 安東学区に警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された場合、
まず初めに「安東小学校」が開設されます。
その他の避難所は、必要に応じ順次開設されます。



緊急避難場所 兼 避難所
Emergency Evacuation Area / 避難所 兼 Evacuation Shelter

緊急避難場所とは、広島市の指定緊急避難場所のことであり、切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設又は場所です。
避難所とは、広島市の指定避難所のことであり、災害により、自宅の倒壊・焼失等に伴い生活の場を失った被災者の臨時的な宿泊・滞在の施設です。

	土砂災害 Landslide / 土砂災害	<input type="checkbox"/>
	洪水 Flood / 洪水	<input type="checkbox"/>
	土砂災害 Landslide / 土砂災害	<input type="checkbox"/>
	大規模な火災 Large-scale fire	<input checked="" type="checkbox"/>

やすひがし しょうがっこう
安東小学校

凡 例

土砂災害特別警戒区域	がけ崩れ
	土石流
土砂災害警戒区域	がけ崩れ
	土石流
浸水想定区域（安川）	

災害の碑 1919年(大正8年)建立

広島市安佐南区相田二丁目
(相田集会所敷地内)

災害の発生年月日 1916年9月6日
(大正5年)

死者(人) 4

建物被害(戸・棟) 21

多くの金銭的・人的支援、県知事や村長、県会議員の指揮で村民が奮起したことが記されている。

※「水害碑が伝えるひろしまの記憶」より抜粋

危険な区域を含む経路を通らざるを得ない方は、早めに避難してください。

このマップは、広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

「心理的特性」と「避難行動」

「これくらいの雨なら大丈夫だろう」、
「周りがまだ避難していないから避難しない」ではなく、

『周りに声をかけて避難する』

人間は、自分が危機的状況にあっても避難行動を取れない場合があります。

その要因の一つは、危険や脅威を軽視したり、事態を楽観視したり、自分だけは大丈夫と錯覚するような心理状態になるからです。

この心理状態は誰もがなりうる可能性があります。自分の命や、大切な家族の命を守るために、この心理的特性を理解し、適切な避難行動を取りましょう。

広島市避難誘導アプリ

避難所へGo!

ご利用は無料

広島市避難誘導アプリ「避難所へGo!」は、災害が発生する前に適切な避難行動を行っていただくための防災アプリです。避難指示などの緊急情報はもちろん、現在地の危険度や、最寄りの避難所へのルートを確認できます。

土砂災害警戒区域等のハザードマップが確認できる

最寄りの避難所への最短ルートがわかる

道を外れても再検索して表示

QRコードからアクセス

広島市 避難所へGo!

Hiroshima City Disaster Recovery Information

推奨環境
Android/Android端末6.0以降
iOS/iOS 10.0以降

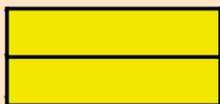
避難情報の発令区分 市が発令する避難情報と、気象庁が発表する防災気象情報は5段階の「警戒レベル」で発令されます。それぞれレベルに応じた避難行動を確認しておきましょう。

警戒レベル1



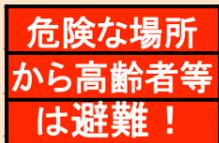
早期注意情報

警戒レベル2



大雨注意報
洪水注意報

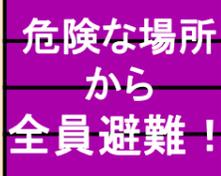
警戒レベル3



危険な場所
から高齢者等
は避難!

高齢者等避難

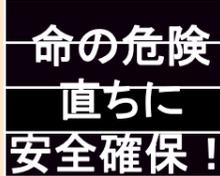
警戒レベル4



危険な場所
から
全員避難!

避難指示

警戒レベル5



命の危険
直ちに
安全確保!

緊急安全確保

災害への心構え
を高める

危険な区域、
避難場所、避難
経路の確認

避難に時間か
かる人は
避難!

非常持ち出し品
を持って
すぐに避難!

立退き避難が
危険な場合は
少しでも
安全な行動を!

公的避難所
(市が開設する避難所)

災害に適合する
指定緊急避難場所を開設
(原則、小学校区に1か所開設)

避難場所を
順次開設

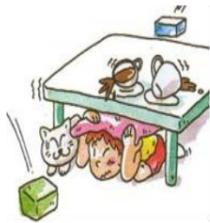
避難所での新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

○非常持ち出し品にマスク・消毒液などを追加し、避難所では咳エチケットの徹底、手洗いを頻繁にしましょう。

○避難所の過密状態を防ぐため、可能な人は安全な場所にある親戚・知人宅への避難を事前に検討しましょう。

地震が発生した時に気をつけること。

- ①まず身の安全を ②揺れがおさまったら火の始末 ③出口を確保 ④すばやく消火 ⑤ガラスに注意



- ⑥あわてて外に出ない ⑦落下物等に注意 ⑧協力し合う ⑨声を掛け合う ⑩正しい情報を入手



防災の心得

1. 自らの命は自分で守る

適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状態により異なります。緊急時には、避難情報や周囲の状況等を確認し、自らの判断で適切に避難しましょう。

2. 非常持ち出し品を準備する

緊急に避難しなければならない場合に備えて、避難時に持ち出す最低限のものはリュックに入れて、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

- ☐携帯電話 ☐非常食 ☐水 ☐電池 ☐衣類
☐生活用品 ☐常備薬 ☐雨具 ☐現金 など



3. 早めに避難する

浸水してから立ち退き避難は危険です。降雨や河川水位などの情報をもとに、身の危険を感じたら避難指示を待たずに自主的に避難を開始しましょう。

4. 隣近所に声をかける

避難する際には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心掛けましょう。



【市防災情報メール登録方法】

登録を希望される方は、配信を希望する携帯電話、またはパソコンから登録用メールアドレスに空メール(件名や本文のない電子メール)を送ってください。しばらくして、返信メールが届きますので、本文に記載されている登録用ホームページに接続して、案内に従って登録してください。

※迷惑メール防止機能を設定している場合

広島市防災情報メールは、info@k-bousai.city.hiroshima.jpから登録用返信メールが配信されます。

登録の際には、空メールを送る前にinfo@k-bousai.city.hiroshima.jpからの返信メールを受信できるよう、あらかじめ設定しておいてください。

登録用メールアドレス

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp



携帯電話、スマートフォンは左のコードをご利用ください。